

水俣病を伝えるセミナー

第5回



どこに学び、なにを次世代に伝えるか

2014年

8/7 (木)のみ

知ってるつもりの水俣現地をあるき
患者さんの話を聞く

開催場所

水俣学現地研究センター

水俣市浜町2-7-13

対象者

水俣・芦北・津奈木の教職員

※その他、ご希望の方は申込先にお問い合わせください

資料代

500円

申込先

熊本学園大学水俣学現地研究センター

TEL&FAX : 0966-63-5030

当センターでは、水俣病事件史において第一次訴訟など初期から道を切り開いてきた人の語りから水俣病を学び、自らの教育現場でどのように次世代に伝えていくかを再検証することを目的に、水俣芦北公害研究サークルと共同で2010年から「伝える」セミナーを開催してきました。

今回は、知っているつもりになっている…かもしれない水俣の現地をあるき患者さんの話をきかせてもらいます。そのうえで、伝える側として水俣病をどのように伝えていくかを共に考えたいと思います。

今回の参加対象者は、水俣と芦北そして津奈木地域で水俣病を伝える先生たちに絞っております。今、あらためて自らの「伝える」ことを見直してみませんか。

主催
熊本学園大学水俣学研究センター
水俣芦北公害研究サークル

後援
水俣市教育委員会
津奈木町教育委員会／芦北町教育委員会

※申し込みは、FAXで氏名・所属・住所・電話番号をご記入のうえ、7月18日(金)までにお送りください